

道路情報板に関する  
調査表記入マニュアル

## 〔E060〕 情報板基本

この調査表は、道路情報板に関する基本的データを登録するためのものである。

なお、ここで取扱う情報版としては以下を対象とする。

① 「(AK) 制御方法C」が「3. 遠隔地制御式」の場合。

※それ以外の場合は「E050標識基本」、「E051標識各板諸元」として作成する。

### 1. 一般的注意事項

- (1) データは次の単位で作成する。
  - 路線毎とする。
  - 道路情報板1基毎とする。
- (2) 道路情報板に関する写真・図面類については「E061情報板図面類」にて作成する。
- (3) 道路情報板に関する補修履歴等については「E062情報板補修歴」にて作成する。

### 2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2
- (J) 整理番号3
- (N) 補助番号

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、(I)、(J)、(N)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 名称

該当する道路情報板の名称を、10文字以内の日本語（漢字、ひらがな、カタカナ、及び英数字）で記入する。名称がない場合は、設置箇所の地先名等を記入する。

(Q) 百米標 (km)

該当する道路情報板の設置位置の距離標（百米標）を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(R) 距離 (m)

該当する道路情報板の設置位置の距離標（百米標）からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(U) 施設完成年度

施設が完成した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(記入例) 昭和61年      ——>       $\begin{array}{c} \underline{361} \\ \uparrow \\ \text{年号コード (3:昭和)} \end{array}$

(V) 施設改修年度：◆

施設を改修した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。施設の改修がなされていない場合は‘\*’を記入する。

(記入例) 平成 5年      ——>       $\begin{array}{c} \underline{405} \\ \uparrow \\ \text{年号コード (4:平成)} \end{array}$

(W) 完成年月：◆

情報板を設置した年月を記入する。（年は西暦年で記入）

(記入例) 1985年10月      ——>      198510

(X) 上り下り区分C

情報板の設置について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上り線	1

下り線	2
-----	---

(Z) 所在地

該当する道路情報板の設置位置の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AA) 設置箇所C

設置箇所について、支柱が設置されている箇所に着目し、該当するコードを記入する。

区 分	コード
歩 道	1
中央分離帯	2
路端(道路端)	3
交 通 島	4
そ の 他	9

(AC) 設置目的C

設置目的について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下共通	0
上り用	1
下り用	2

(AE) 情報板種別C：◆

情報板種別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
A 型	1
B 型	2
C 型	3
H L 型	4
駐車場案内板	5
そ の 他	9

注)

注) A型：原則としてオーバーヘッド形式で、電光式、LED式、透光式または字幕式で表示し、遠隔制御とする。  
 B型：原則として路側に設置し、字幕式で表示する。  
 C型：原則として路側に設置し、表示板により表示するものとする。

(AG) 情報固定自由別C

情報固定・自由の別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
情報固定（固定パターン式）	1
情報自由（フリーパターン式）	2

(AI) 表示方法C：◆

表示方式について、該当するコードを記入する。

区 分	コード	区 分	コード
表示板はめこみ式	1	電光式A1型	6
字幕式	2	A2型	7
透光式	3	LED式	8
電光式	4	その他	9
磁気反転式	5		

(AK) 制御方法C：◆

制御方式について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
現地制御（手動式）	1
現地制御（電動式）	2
遠隔制御式	3
現地制御（手動式+電動式）	4
そ の 他	9

(AM) 設置方法C

設置方式について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
路 側 式	1
片持式（オーバーハング式）	2
門型式（オーバーヘッド式）	3
添 架 式	4

そ の 他	9
-------	---

(A0) 通信線名

遠隔操作に使用している通信線名を、15文字以内の日本語で記入する。

(AV) 契約種別C

契約種別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード	
定額電灯	1	
従量電灯 A	2	注1)
B	3	
C	4	
公衆街路灯 A	5	注2)
B	6	
C	7	
業務用電力	8	
融雪電力	A	
低圧電力	B	
その他	9	

注1) 関西、中国及び四国電力株式会社では従量電灯のAとBを合せてAとし、沖縄電力株式会社では従量電灯のA、BおよびCの区分はない。

注2) 北海道、東北、東京、北陸、中部、九州及び沖縄電力株式会社では公衆街路灯のBとCを合せてBとする。

(AX) 契約番号

電力の契約番号を、20文字以内の数字で記入する。

(AZ) 支払営業所名

使用電力料を支払っている電力会社名、及び営業所名を、15文字以内の日本語で記入する。

(BC) 表示機製造業者

該当する道路情報板の表示機の製造業者について、15文字以内の日本語で記入する。

(BD) 表示機操作盤製造業者

表示機側で直接表示機を動作させる装置の製造業者について、15文字以内の日本語で記入する。

(BE) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

**(BF) 市区町村C : ◆**

該当する区間の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード: 08401  
(検査数字は含まない)

## [E062] 情報板補修歴

この調査表は、道路情報板の補修履歴等に関するデータを登録するためのものである。

### 1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E060情報板基本」の作成単位毎とする。
- 補修が行われた毎とする。

### 2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (G-1) 現旧区分
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

#### (P) 補修年月

補修を行った年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1986年 9月 ——> 198609

#### (Q) 補修内容C

補修内容について、該当するコードを記入する。



区 分	コード	区 分	コード
支柱の曲り、倒れの修復	1 1	塗装の塗替	1 8
支柱の取替え	1 2	遠隔制御装置の修復	1 9
基礎の補強	1 3	遠隔制御装置の取替え	2 0
照明装置の修復	1 4	表示機の修復	2 1
照明装置の取替え	1 5	表示機の取替え	2 2
情報板の修復	1 6	その他	9 9
情報板の取替え	1 7		

(S) 備考

損傷原因等について50文字以内の日本語で記入する。

# 道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E060：情報板（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
名称	全角10文字			○
百米標	999.9	k m	○	○
距離	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦	○	○
完成年月	199901	西暦	○	○
上り下り区分C	半角1文字			○
所在地	全角30文字			○
設置箇所C	半角1文字			○
設置目的C	半角1文字			○
情報板種別C	半角1文字		○	○
情報固定自由別C	半角1文字			○
表示方法C	半角1文字		○	○
制御方法C	半角1文字		○	○
設置方法C	半角1文字			○
通信線名	全角15文字			○
契約種別C	半角1文字			○
契約番号	半角20文字			○
支払営業所名	全角15文字			○
表示機製造業者	全角15文字			○
表示機操作盤製造業者	全角15文字			○
備考	全角50文字			○
市区町村C	半角5文字		○	○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

# 道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E062：情報板（補修歴）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字			○
整理番号2	半角4文字			○
補修年月	199901	西暦		○
補修内容C	半角2文字			○
備考	全角50文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照